

# 63 川久保水源の森



## 1. 森林の状況

面積:534ha

標高:130～670m

森林の種類:人工林69%天然林31%

主な樹種:スギ・ヒノキ・コナラ(針葉樹70% 広葉樹30%)

林齢:平均70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和34年

## 2. 水源の状況

種類:流水(川久保水源地)、地下水(広瀬水源地)

利用状況:生活用水12,598戸 30,698人

「離宮の水」に利用約8,600本/日(1<sup>リットル</sup>換算)

水源の流量:36,000m<sup>3</sup>/日

## 3. 地域の概況

大阪府北東部、高槻市から島本町を流れる水無瀬川の源流域の森で、下流の1万世帯の水道水源となっています。

昭和20年代の2度の台風により大きな被害を受けたことを契機に植林を進め、現在に至るまで大切に管理されてきています。また、ムカシトンボをはじめ水棲昆虫や溪流魚を育む豊かなこの森は、市民に広く親しまれ、年間6万人以上の方が訪れます。

所在地:大阪府高槻市川久保

## 4. アクセス

鉄道:JR東海道本線「高槻駅」下車、市営バス川久保行き乗り換え終点下車、徒歩30分で川久保谷

車:名神高速「茨木IC」から1時間

問い合わせ先:高槻市役所農林課 Tel 072-674-7402